

令和4年度第1回高知県食育連携推進協議会 議事要旨

日時：令和4年7月11日（木）午後2時～午後4時

場所：高知県保健衛生総合庁舎 1階

出席者：委員9名（欠席3名）

事務局 10名

（薬務衛生課1名、農産物マーケティング戦略課1名、水産業振興課1名、幼保支援課1名、生涯学習課1名、保健体育課1名、保健政策課4名）

○協議事項

- （1）第3期高知県食育推進計画進捗状況について
- （2）その他

○議事等概要

（1）第3期高知県食育推進計画進捗状況について

事務局より、昨年度の実績及び今年度の取組について説明を行った。

<第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進>

事務局から、以下の事業について説明を行った。

- ・3歳児の保護者を対象に基本的な生活習慣の学習会を開催する。
- ・「高知家の早ね早おき朝ごはんフォーラム2022」を令和4年12月11日及び令和5年1月22日に開催する。
- ・ICTを活用した指導教材の開発と普及を行う。
- ・魚食普及活動として、地元食材を活用した調理実習等体験型出前授業を実施する。
- ・朝食摂取の重要性を啓発する健康教育を小・中学校5校で実施する。

〔内容等〕

- ・質疑なし

<第2節 健康長寿を実現する食育の推進>

事務局から、以下の事業について説明を行った。

- ・ヘルスマイトによる食育イベントを全市町村で実施する。
- ・健康パスポート事業については、健康チャレンジ目標を設定し自己管理をサポートする。
- ・高知家健康チャレンジ事業については、健康づくり啓発事業による県民への普及啓発を行う。
- ・高齢期の口腔機能を維持・向上させるためのオーラルフレイル予防事業の実施や低栄養予防レシピを開発する。

〔内容等〕

- ・質疑なし

<第3節 食の理解と継承>

事務局から、以下の事業について説明を行った。

- ・食文化の継承として新たな土佐の料理伝承人の選定を行う。
- ・消費者を対象に、食品安全及び食品表示に関する講習会を開催し、普及啓発を図る。
- ・地産地消を推進するため、「今日はさかなにしよう」推進パートナー店や量販店等と連携した取組を行う。
- ・学校給食における地場産品の活用促進を実施する。

- ・南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動の取組として、行政栄養士を対象とした事例検討会等を開催する。

[内容等]

【委員】量販店で旬や地元の食材を使った料理教室を開催している。この場をさらに食育講座や伝統料理継承など、食育活動で活用してほしい。

【事務局】食育ボランティア団体に対し、食育啓発の場として活用ができることを周知する。

【委員】「食の安全」をどのように捉えたらよいか。

【事務局】科学的な根拠に基づいた対策を講じ、健康への悪影響の発生する確率が最小限になっている状態である。

【委員】農家は安心安全な農作物の栽培に取り組んでいることを発信してほしい。

【事務局】各担当課が所管する県民向けの講座等で継続して周知する。

【委員】プロセス評価一覧が資料として示されているが、これは目標達成のための経過指標であり、何を目標に取り組んでいるのかわかるように示した方がよい。

【事務局】プロセス目標だけではなく、取り組みによって得られた影響などがわかりやすいよう次期計画では考えていきたい。

<第4節 食を育む環境づくり>

事務局から、以下の事業について説明を行った。

- ・食生活改善推進員の養成を行う。
- ・食育の周知と食育活動の実績把握を行う。

(2) その他

事務局から令和3年度食育白書と中国四国農政局が開催するデジタル食育について説明した。

今回の協議内容について了承され、以上で会議を終了した。